

経営学科授業科目表

学則別表Ⅱ－2 経営学科

群	部門	授業科目	単位	必修	選択必修	選択
学部基礎科目		クラスセミナー	2	2		
		経済学（ミクロ）	2	2		
		経済学（マクロ）	2	2		
		経営学 a	2	4		
		経営学 b	2			
		経済経営数学入門	2	2		
統計学入門	2	2				
学科基礎科目		簿記原理 a	2	2		
		簿記原理 b	2	2		
		経営学原理 a	2	2		
		経営学原理 b	2	2		
		コンピューターリテラシー a	2	2		
		コンピューターリテラシー b	2	2		
		ミクロ経済学 a	2		12	
		ミクロ経済学 b	2			
		マクロ経済学 a	2			
		マクロ経済学 b	2			
		情報社会論 a	2			
		情報社会論 b	2			
		経済経営数学 a	2			
		経済経営数学 b	2			
		統計学 a	2			
		統計学 b	2			
		環境学	2			
		サステイナビリティ学	2			
学科専門科目	専門外国語	専門英語 a	2			
		専門英語 b	2			
		専門中国語 a	2			
		専門中国語 b	2			
	経営	経営管理論 a	2			
		経営管理論 b	2			
		経営戦略論 a	2			
		経営戦略論 b	2			
		経営組織論 a	2			
		経営組織論 b	2			
		経営財務論 a	2			
		経営財務論 b	2			
		人的資源管理論 a	2			
		人的資源管理論 b	2			
		国際経営論 a	2			
		国際経営論 b	2			
		NPOマネジメント論 a	2			
		NPOマネジメント論 b	2			
		リスク・マネジメント論 a	2			
		リスク・マネジメント論 b	2			
		研究・開発マネジメント a	2			
		研究・開発マネジメント b	2			
	ビジネス	企業論 a	2			
		企業論 b	2			
		ベンチャー企業論 a	2			
		ベンチャー企業論 b	2			
		経営社会学 a	2			
		経営社会学 b	2			
		マーケティング論 a	2			
		マーケティング論 b	2			
		広告論 a	2			
		広告論 b	2			
		保険論 a	2			
		保険論 b	2			
		証券市場論 a	2			
		証券市場論 b	2			

学科専門科目	ビジネス	国際貿易論 a	2	52
		国際貿易論 b	2	
		企業経済論 a	2	
		企業経済論 b	2	
		行動科学論 a	2	
		行動科学論 b	2	
	歴史	ゲーム理論 a	2	
		ゲーム理論 b	2	
		日本経営史 a	2	
		日本経営史 b	2	
	会計	外国経営史 a	2	
		外国経営史 b	2	
		上級簿記 a	2	
		上級簿記 b	2	
	情報・統計	会計学原理 a	2	
		会計学原理 b	2	
		国際会計論 a	2	
		国際会計論 b	2	
		財務会計論 a	2	
		財務会計論 b	2	
		原価計算論 a	2	
		原価計算論 b	2	
		管理会計論 a	2	
		管理会計論 b	2	
		社会会計論 a	2	
		社会会計論 b	2	
		会計監査論 a	2	
		会計監査論 b	2	
		租税法 a	2	
		租税法 b	2	
		公会計論 a	2	
		公会計論 b	2	
	情報・統計	多変量解析 a	2	
		多変量解析 b	2	
		コンピュータ・アーキテクチャ	2	
		アルゴリズム論 a	2	
		アルゴリズム論 b	2	
		プログラミング論 a	2	
		プログラミング論 b	2	
		プログラミング応用 a	2	
		プログラミング応用 b	2	
		情報システム論 a	2	
		情報システム論 b	2	
		データベース論 a	2	
		データベース論 b	2	
		データマイニング論 a	2	
		データマイニング論 b	2	
		情報検索論 a	2	
		情報検索論 b	2	
		情報通信ネットワーク a	2	
		情報通信ネットワーク b	2	
		マルチメディア論 a	2	
		マルチメディア論 b	2	
		ウェブデザイン論 a	2	
		ウェブデザイン論 b	2	
		情報セキュリティ論 a	2	
		情報セキュリティ論 b	2	
		情報と職業	2	
		情報メディア論	2	

学 科 専 門 科 目	経営システム	経営意思決定論 a	2			
		経営意思決定論 b	2			
		オペレーションズ・リサーチ a	2			
		オペレーションズ・リサーチ b	2			
		システムズ・エンジニアリング a	2			
		システムズ・エンジニアリング b	2			
	人口・保健・医療	精神保健福祉論 a	2			
		精神保健福祉論 b	2			
		社会保障論 a	2			
		社会保障論 b	2			
		医療経済学 a	2			
		医療経済学 b	2			
	政治・法律	法学 a	2			
		法学 b	2			
		政治学総論 a	2			
		政治学総論 b	2			
		会社法 a	2			
		会社法 b	2			
		知的財産権法 a	2			
		知的財産権法 b	2			
	総合講座・ 特殊講義	総合講座 a *	2			
		総合講座 b *	2			
		特殊講義 a *	2			
		特殊講義 b *	2			
教職関連科目 **	社会科教育法Ⅰ	2				
	社会科教育法Ⅱ	2				
	社会・公民科教育法Ⅰ	2				
	社会・公民科教育法Ⅱ	2				
	情報科教育法Ⅰ	2				
	情報科教育法Ⅱ	2				
演習科目	演習Ⅰ a	2	2			
	演習Ⅰ b	2	2			
	演習Ⅱ a	2	2			
	演習Ⅱ b	2	2			
	演習Ⅲ a	2	2			
	演習Ⅲ b	2	2			
全学共通授業科目	(別表Ⅳ-I) 全学総合科目群	全学総合講座			14	
		全学共通講義科目部門				
		全学共通実践科目部門				
		スポーツ・レクリエーション部門				
	(別表Ⅳ-II) 外国語科目群	英語部門***		12		
	外国語部門（英語以外）					
	日本語部門****					
卒業に必要な単位数合計				50	12	66
				128		

備考

- (1) 卒業単位数は必修50単位、選択必修12単位、選択66単位で合計して最低128単位以上修得するものとする。128単位の内訳は、学部基礎科目14単位、学科基礎科目24単位以上、学科専門科目および教職関連科目52単位以上、演習科目12単位、全学共通授業科目26単位以上である。
- (2) 学科専門科目および教職関連科目のうち、28単位までは他学科および他学部科目の単位をもって代用できる。他学部科目は12単位以内とする。
- (3) *の講義科目は年度ごとに定める。
- (4) **教職関連科目は、教職課程に登録している学生が履修することができる。
- (5) ***全学共通授業科目の外国語科目群は、Englishを履修する。
- (6) ****日本語部門は、外国人学生および帰国学生が、別に定める規程に基づき履修することができる。
- 本表は、2024年度入学者から適用する。ただし、2023年度以前に入学した者ならびに2024年度以前に第2学年に入学した者および2025年度以前に第3学年に入学した者については、なお従前の例による。

経営学科学期配当表

●履修が望まれる学期 ○履修可能学期

群	部 門	授業科目	単 位	学期配当								備 考
				1	2	3	4	5	6	7	8	
学部 基礎 科目		クラスセミナー	2	●	○	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		経済学（ミクロ）	2	●	○	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		経済学（マクロ）	2	○	●	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		経営学 a	2	●	○	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		経営学 b	2	○	●	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		経済経営数学入門	2	●	○	○	○	○	○	○	○	クラス指定
学 科 基 礎 科 目		統計学入門	2	○	●	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		簿記原理 a	2	●	○	○	○	○	○	○	○	
		簿記原理 b	2	○	●	○	○	○	○	○	○	
		経営学原理 a	2			●	○	○	○	○	○	
		経営学原理 b	2			○	●	○	○	○	○	
		コンピューターリテラシー a	2	●	○	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		コンピューターリテラシー b	2	○	●	○	○	○	○	○	○	クラス指定
		ミクロ経済学 a	2			●	○	○	○	○	○	
		ミクロ経済学 b	2			○	●	○	○	○	○	
		マクロ経済学 a	2			●	○	○	○	○	○	
		マクロ経済学 b	2			○	●	○	○	○	○	
		情報社会論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		情報社会論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		経済経営数学 a	2			●	○	○	○	○	○	
		経済経営数学 b	2			○	●	○	○	○	○	
		統計学 a	2			●	○	○	○	○	○	
		統計学 b	2			○	●	○	○	○	○	
		環境学	2	●	○	○	○	○	○	○	○	
学 科 専 門 科 目	専 門 外 国 語	サステイナビリティ学	2	○	●	○	○	○	○	○	○	
		専門英語 a	2					●	○	○	○	P.III参照
		専門英語 b	2					○	●	○	○	P.III参照
		専門中国語 a	2					●	○	○	○	
	経 営	専門中国語 b	2					○	●	○	○	
		経営管理論 a	2	●	○	○	○	○	○	○	○	
		経営管理論 b	2	○	●	○	○	○	○	○	○	
		経営戦略論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		経営戦略論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		経営組織論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		経営組織論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		経営財務論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		経営財務論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		人的資源管理論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		人的資源管理論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		国際経営論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		国際経営論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		NPOマネジメント論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		NPOマネジメント論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		リスク・マネジメント論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		リスク・マネジメント論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		研究・開発マネジメント a	2			●	○	○	○	○	○	
		研究・開発マネジメント b	2			○	●	○	○	○	○	
	ビジネス	企業論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		企業論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		ベンチャー企業論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		ベンチャー企業論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		経営社会学 a	2			●	○	○	○	○	○	
		経営社会学 b	2			○	●	○	○	○	○	
		マーケティング論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		マーケティング論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		広告論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		広告論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		保険論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		保険論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		証券市場論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		証券市場論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		国際貿易論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		国際貿易論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		企業経済論 a	2					●	○	○	○	
		企業経済論 b	2					○	●	○	○	
		行動科学論 a	2					●	○	○	○	
		行動科学論 b	2					○	●	○	○	
	歴 史	ゲーム理論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		ゲーム理論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		日本経営史 a	2			●	○	○	○	○	○	
		日本経営史 b	2			○	●	○	○	○	○	
会 計		外国経営史 a	2			●	○	○	○	○	○	
		外国経営史 b	2			○	●	○	○	○	○	
		上級簿記 a	2	●	○	○	○	○	○	○	○	} P.III 参照
		上級簿記 b	2	○	●	○	○	○	○	○	○	
		会計学原理 a	2			●	○	○	○	○	○	
		会計学原理 b	2			○	●	○	○	○	○	
		国際会計論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		国際会計論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		財務会計論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		財務会計論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		原価計算論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		原価計算論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		管理会計論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		管理会計論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		社会会計論 a	2					●	○	○	○	
		社会会計論 b	2					○	●	○	○	
		会計監査論 a	2					●	○	○	○	
		会計監査論 b	2					○	●	○	○	
		租税法 a	2					●	○	○	○	
		租税法 b	2					○	●	○	○	
		公会計論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		公会計論 b	2			○	●	○	○	○	○	

群	部 門	授業科目	単 位	学期配当								備 考
				1	2	3	4	5	6	7	8	
学 科 専 門 科 目	情報・統計	多変量解析 a	2			●	○	○	○	○	○	
		多変量解析 b	2			○	●	○	○	○	○	
		コンピュータ・アーキテクチャ	2	●	○	○	○	○	○	○	○	
		アルゴリズム論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		アルゴリズム論 b	2				●	○	○	○	○	
		プログラミング論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		プログラミング論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		プログラミング応用 a	2					●	○	○	○	
		プログラミング応用 b	2					○	●	○	○	
		情報システム論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		情報システム論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		データベース論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		データベース論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		データマイニング論 a	2					●	○	○	○	
		データマイニング論 b	2					○	●	○	○	
		情報検索論 a	2					●	○	○	○	
		情報検索論 b	2					○	●	○	○	
		情報通信ネットワーク a	2			●	○	○	○	○	○	
		情報通信ネットワーク b	2			○	●	○	○	○	○	
		マルチメディア論 a	2			○	○	○	○	○	○	
		マルチメディア論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		ウェブデザイン論 a	2					●	○	○	○	
		ウェブデザイン論 b	2					○	●	○	○	
		情報セキュリティ論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		情報セキュリティ論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		情報と職業	2	○	●	○	○	○	○	○	○	
		情報メディア論	2			○	●	○	○	○	○	
	経営システム	経営意思決定論 a	2					●	○	○	○	
		経営意思決定論 b	2					○	●	○	○	
		オペレーションズ・リサーチ a	2					●	○	○	○	
		オペレーションズ・リサーチ b	2					○	●	○	○	
		システムズ・エンジニアリング a	2					●	○	○	○	
	人口・保健・医療	システムズ・エンジニアリング b	2					○	●	○	○	
		精神保健福祉論 a	2	●	○	○	○	○	○	○	○	
		精神保健福祉論 b	2	○	●	○	○	○	○	○	○	
		社会保障論 a	2			●	○	○	○	○	○	
		社会保障論 b	2			○	●	○	○	○	○	
	政治・法律	医療経済学 a	2			●	○	○	○	○	○	
		医療経済学 b	2			○	●	○	○	○	○	
		法学 a	2			●	○	○	○	○	○	
		法学 b	2			○	●	○	○	○	○	
		政治学総論 a	2			●	○	○	○	○	○	
	総合講座・特殊講義	政治学総論 b	2			○	●	○	○	○	○	
		会社法 a	2					●	○	○	○	
		会社法 b	2					○	●	○	○	
		知的財産権法 a	2					●	○	○	○	
		知的財産権法 b	2					○	●	○	○	
教職関連科目	教職関連科目	総合講座 a	2			●	○	○	○	○	○	
		総合講座 b	2			○	●	○	○	○	○	
		特殊講義 a	2	●	○	○	○	○	○	○	○	P.III 参照
		特殊講義 b	2	○	●	○	○	○	○	○	○	
		社会科教育法 I	2			●	○	○	○	○	○	
		社会科教育法 II	2					●	○	○	○	
	演習科目	社会・公民科教育法 I	2					●	○	○	○	
		社会・公民科教育法 II	2					●	○	○	○	
		情報科教育法 I	2					●	○	○	○	
		情報科教育法 II	2					●	○	○	○	
		演習 I a	2			●		○		○		募集と選考は2学期 P.II2 参照
		演習 I b	2				●		○		○	
		演習 II a	2					●		○		
		演習 II b	2						●		○	
		演習 III a	2							●		
		演習 III b	2								●	

※履修が望まれる学期および履修可能学期については、一部例外があります。『授業時間割表』で確認してください。

※科目の開講・不開講は「授業時間割表」で確認してください。

経営学科のカリキュラム

卒業に必要な単位

卒業に必要な単位数は**128**単位です。128単位の内訳は次のとおりです。

科目群		必修科目	選択必修科目	選択科目	合計
経営学科科目	学部基礎科目	14単位			14単位
	学科基礎科目	12単位	12単位		24単位
	学科専門科目			52単位	52単位
	教職関連科目※				
	演習	12単位			12単位
全学共通授業科目	全学総合講座部門			14単位	26単位
	全学共通講義科目部門				
	全学共通実践科目部門				
	スポーツ・レクリエーション部門				
	英語部門	12単位			
	外国語部門（英語以外）				
	日本語部門				
合計		50単位	12単位	66単位	128単位

各項目の選択科目を必要単位数以上修得しても卒業要件単位には算入されません。

※教職関連科目は、教職課程を登録している学生のみ履修することができます。

全学共通授業科目

卒業に必要な単位数

卒業に必要な全学共通授業科目の単位数は合計**26**単位です。

必修科目

外国語科目群のうち「英語部門」が**12**単位必修です。1・2学期で「English」6単位、3・4学期で「English」4単位、5・6学期で「English」2単位となり、TOEIC® LISTENING AND READING TESTのスコアに基づきクラス指定されます。

外国人学生の外国語科目の履修は、「外国人学生の授業科目履修に関する特例」で別に定められています。詳細はP.239および『授業時間割表』で確認してください。

帰国学生の外国語科目の履修は、「帰国学生の授業科目履修に関する特例」で別に定められています。詳細はP.240で確認してください。

選択科目

必修科目の単位とは別に、全学共通授業科目の中から**14**単位が選択科目となっています。

履修できない科目

全学共通授業科目と経済学部授業科目の両方に開設されている科目は、経済学部授業科目として履修登録してください。

1学年（1・2学期）

登録できる単位数

履修登録できる単位数は、学部基礎科目、学科基礎科目、学科専門科目、全学共通授業科目の単位を含めて、1学期、2学期ともに各**24**単位までです。教職課程科目の単位は、この中に含まれません。

履修科目

配当学期

1学期から履修できる科目は、「学期配当表」（P.128～129）および『授業時間割表』を参照してください。

- ・経済学部他学科の科目も配当学期が同じであれば履修できます。
- ・外国語学部、国際教養学部、法学部の科目は、5学期から履修できます。

学部基礎科目	全科目クラス指定される必修科目です。 「クラスセミナー」「経済学（ミクロ）」「経済学（マクロ）」「経営学a・b」「経済経営数学入門」「統計学入門」の合計7科目14単位（1学期8単位、2学期6単位）が配置されています。掲示および『授業時間割表』で自分のクラスに指定された曜日・時限・担当教員を確認し、1・2学期で単位修得するようにしてください。
クラスアドバイザー	「クラスセミナー」の各クラス担当教員が、クラスアドバイザーを兼ねています。クラスアドバイザーは、経済学部専任教員が担当し、学習上の質問や大学生活、進路等について相談することができます。
学科基礎科目	卒業に必要な学科基礎科目の単位数は必修12単位、選択必修12単位、合計24単位です。基礎科目なので、4学期までに履修することが望ましいでしょう。 選択必修科目は、履修開始が1・2学期の科目を計画的に履修してください（2学年配当科目は履修不可）。選択必修12単位より多く単位修得した場合、超えた分の単位は卒業に必要な単位として算入されませんので、注意してください。
「簿記原理a・b」	クラス指定される必修科目です。 「簿記原理a・b」の合計2科目4単位が配置されています。 1・2学期で単位修得するようにしてください。
「コンピューターリテラシーa・b」	「コンピューターリテラシーa・b」は必修科目で、クラス指定されます。履修登録画面で自分のクラスに指定されている曜日・時限・担当教員を確認してください。3学期以降に再履修する場合は、各自での登録となります。先着順になるので受講できないこともあります。なるべく1・2学期で履修するようにしてください。
学科専門科目	各学科の「学期配当表」において1・2学期に配当されている科目を履修することができます。
全学共通授業科目 外国語科目群	外国語科目群のうち「英語部門」の「English」が春学期・秋学期セットで以下の6科目6単位が必修となります。 「English（Academic Reading Strategies I a・b）」 「English（Academic Listening Strategies a・b）」 「English（Speaking in Academic Contexts a・b）」
「演習Ⅰ」の募集について	3学期で履修する必修科目「演習Ⅰa」の募集と選考が2学期に行われます。PorTaⅡや掲示等に注意し、全体ガイダンスに必ず出席してください。そこで配布される『演習の手引』を参照し、ゼミ別ガイダンスやゼミフェスタ（ゼミ合同相談会）に参加したり、ゼミ見学に行って自分にあったゼミを選び、十分準備して選考に臨んでください。 2～4学年の3年間で必修となっている演習の選考に合格できず、2学年で演習を履修できないと、原則として4年間で卒業することができなくなりますので、十分に注意してください。
3学期への進級	3学期への進級要件はありません。ただし、1学年のクラス指定の必修科目を単位修得できていない場合には、2学年配当の必修科目と再履修科目の時間割が重複し、いずれかしか履修できない場合も出てきますので、1学年に修得すべき単位数は、きちんと1学年のうちに修得するように心掛けてください。 なお、休学した場合は同一学期に留まります。

2学年（3・4学期）

登録できる単位数

履修登録できる単位数は、学部基礎科目、学科基礎科目、学科専門科目、全学共通授業科目の単位を含めて、3学期、4学期ともに各**24**単位までです。教職・司書教諭・司書課程科目の単位は、この中に含まれません。

履修科目

配当学期

3・4学期で履修できる科目は、「学期配当表」（P.128～129）および『授業時間割表』を参照してください。

- ・経済学部他学科の科目も配当学期が同じであれば履修できます。
- ・外国語学部、国際教養学部、法学部の科目は、5学期から履修できます。

学科基礎科目

「経営学原理a・b」

卒業に必要な単位数は、必修12単位、選択必修12単位、合計24単位です。

3・4学期に「経営学原理a・b」4単位を必修科目として履修します。春学期・秋学期セット履修となります。

選択必修科目は、1学年で修得した単位を含め、合計12単位を修得してください。12単位を超えた分の単位は卒業に必要な単位として算入されませんので、注意してください。

学科専門科目

各学科の「学期配当表」において3・4学期に配当されている科目を履修することができます。

演習

「演習I a・b」

「演習I a・b」は3・4学期に履修する必修科目です。「演習I b」は、「演習I a」を単位修得していないと、原則として履修することはできません。

全学共通授業科目

外国語科目群

外国語科目群のうち「英語部門」の「English」が春学期・秋学期セットで以下の4科目4単位が必修となります。

「English（Academic Reading Strategies II a・b）」

「English（Academic Listening and Speaking Strategies a・b）」

科目の再履修

1・2学期で単位修得できなかった必修科目は、『授業時間割表』で確認し必ず再履修してください。2学年配当の必修科目と再履修科目の時間割が重複する場合には、再履修科目を優先してください。

進級について

進級要件はありません。8学期までは修得単位数に関係なく進級できますが、各学期で登録単位数が限られているため、原則として**4学期終了時まで**に**32単位**を修得できない場合は、4年間で卒業することができないことになります。ただし、「大学以外の教育施設における学修」による単位認定等（P.22参照）をされた場合は、この限りではありません。

また、2～4学年の3年間で必修となっている「演習」の単位が修得できないと、原則として4年間で卒業することができなくなりますので十分に注意してください。

なお、休学した場合は同一学期に留まります。

3学年（5・6学期）

登録できる単位数

履修登録できる単位数は、学部基礎科目、学科基礎科目、学科専門科目、全学共通授業科目の単位を含めて、5学期、6学期ともに各**24**単位までです。教職・司書教諭・司書課程科目の単位は、この中に含まれません。

履修科目

配当学期

5・6学期で履修できる科目は、「学期配当表」（P.128～129）を参照してください。

他学部科目の履修	5学期からは他学部の科目を履修することができます。 履修開始学期などの制限を、『授業時間割表』等で必ず確認してください。
学科専門科目	5・6学期になると、すべての学科専門科目が履修可能となります。
「専門英語a・b」 「専門中国語a・b」	全カリ英語では一般学術目的の英語（EGAP）を学んできましたが、学科専門科目の専門外国語部門「専門英語a・b」では特定学術目的の英語（ESAP）として専門分野ごとの外国語文献講読によって専門英語を学びます。 「専門英語a・b」は重複履修することができ、卒業要件として8単位まで認定されます。ただし、同一学期には2科目（4単位）まで履修登録できますが、同一教員の科目はa、bそれぞれ1科目（2単位）のみ認定されます。 「専門英語a・b」は原則として3学科各コースのテーマに沿って開講されますので、各自の選択するコースやゼミに合わせて履修できるようになっています。選択科目ではありますが、全カリ英語で身につけた英語運用能力を使って、専門分野について英語で理解を深めるための科目ですので、積極的に履修することが期待されます。 また、「専門中国語a・b」は中国経済について中国語で学ぶ科目です。全学共通授業科目の「外国語部門（英語以外）」において、中国語を履修していることが望ましいでしょう。
演習 「演習Ⅱa・b」	「演習Ⅱa・b」は5学期、6学期に履修する必修科目です。「演習Ⅱa」は、「演習Ⅰa・b」を単位修得していないと、原則として履修することはできません。また「演習Ⅱb」は、「演習Ⅰa・b」「演習Ⅱa」を単位修得していないと、原則として履修することはできません。
全学共通授業科目 外国語科目群	外国語科目群のうち「英語部門」の「English」が春学期・秋学期セットで以下の2科目2単位が必修となります。 「English（Research Project in English a・b）」
科目の再履修	4学期までに単位修得できなかった必修科目は、『授業時間割表』で確認し必ず再履修してください。3学年配当の必修科目と再履修科目の時間割が重複する場合には、再履修科目を優先してください。
進級について	進級要件はありません。8学期までは修得単位数に関係なく進級できますが、各学期で登録単位数が限られているため、原則として6学期終了時までに80単位を修得できない場合は、4年間で卒業することができないことになります。ただし、「大学以外の教育施設における学修」による単位認定等（P.22参照）をされた場合は、この限りではありません。 また、2～4学年の3年間で必修となっている「演習」の単位を修得できないと、原則として4年間で卒業することができなくなりますので十分に注意してください。 なお、休学した場合は同一学期に留まります。

4学年（7・8学期）

登録できる単位数

履修登録できる単位数は、学部基礎科目、学科基礎科目、学科専門科目、全学共通授業科目の単位を含めて、7学期、8学期ともに各**24**単位までです。教職・司書教諭・司書課程科目の単位は、この中に含まれません。

履修科目

演習

「演習Ⅲa・b」

「演習Ⅲa・b」は7・8学期に履修する科目です。「演習Ⅲa」は、「演習Ⅰa・b」「演習Ⅱa・b」を単位修得していないと、原則として履修することはできません。また「演習Ⅲb」は、「演習Ⅰa・b」「演習Ⅱa・b」「演習Ⅲa」を単位修得していないと、原則として履修することはできません。

「演習Ⅲa・b」では4年間の専門教育の集大成として、全員が卒業研究を完成させることが義務付けられています。7学期の所定の期日までに「卒業研究計画書」を提出し、それに基づいて研究を進めます。

原則として、10月末までに「卒業研究中間報告書」を提出し、12月には「卒業研究報告会」を開催し、所定の期日までに卒業研究を各担当教員に提出してください。9月卒業予定者については、教務課窓口で確認してください。

卒業に関して

卒業単位は合計**128**単位です。

ただし、科目群別に必要な単位が定められているので、履修登録の際に卒業要件を満たしているかよく確認してください。なお、経済学部には卒業要件単位が不足した場合の卒業再試験制度はありませんので、注意してください。